

平成25年
12月定例会
12月6日～20日

補正予算 2億9436万円を増額!

「サザンクス筑後」など5施設の指定管理者を決定

主な議案と質疑

筑後市空き家等の適正管理に関する条例制定について

問 (全員賛成 原案可決) 管理不全な空き家等の実態調査を行い、助言指導を行うことを規定、管理不全な状態が改善しないときは、催告や必要な措置を命じることができ、従わない場合は公表することなどを定めるもの。

問 必要な措置を命じるとはどういうことか。

答 危険家屋などで、助言や催告等行っても、なお状態が改善しない場合、行政処分としては最も重い命令処分を行うことを考えている。

問 解体すれば固定資産税が上がるのでは。

答 人が住める住宅で一定の条件を満たせば、土地の部分の税金が安くなる特例がある。人が住めないような老朽化している

12月定例会では、議案16件(人事案件含む)が提案され、審議の結果すべて可決しました。

指定管理者の指定については、新規1件(筑後船小屋駅西側駐車場)、期間満了によるもの4件(サザンクス筑後、水田コミュニティセンター、窓ヶ原体育館、郷土資料館)を可決しましたが、指定管理者制度について、運用の透明性の確保や制度の基準作成を求める意見が多く出されました。

*指定管理者制度とは、地方自治体が所管する公の施設について、管理運営を民間会社等の法人やその他の団体に委託することができる制度。

る家屋は現状把握に努め、特例を除外する必要があらう。

筑後市一般会計補正予算(賛成17 原案可決) 2億9436万円の増額。

●ソフトバンクホークスファーム誘致活動費に経費を充当したため、今後の不測の事態に備え予備費の増額500万円。

問 ファーム誘致に関して、どのくらいの費用がかかったのか。数千万円も補正予算を計上している自治体もあると聞いたが、補正予算ではなく予備費で対応したのはなぜか。

答 約600万円である。また補正予算で計上すべきとは理解していたが、8月以降の誘致活動自体が突発的であり、暗中模索の中で実施していくという案件であったため、緊急的な予備費で対応せざるを得なかった。実際

に筑後市に決定となれば、当然必要な経費は予算化していく。

●市民の森テニスコート指定管理料について、募集に対して選定していた団体が辞退したため、債務負担行為を廃止するもの。

問 選定の通知をした後に辞退することは問題ないのか。また辞退の理由は。

答 仮契約を結ぶ前であつたため法律上は問題がない。また辞退した団体は、他の施設にも応募し一体的に管理を行うことを希望していたが、もう一方が選定されなかったため辞退したものの。

問 今後の管理はどうするのか。

答 26年度は直営で管理委託したい。その後どうするのかは未定だが、27年度には指定管理に戻したいと考えている。

工事請負契約の締結について (全員賛成 原案可決)

サザンクス筑後の改修工事について入札により決定したので、条例に基づいて提案されるもの。請負金額は2億790万円。

問 サザンクスの建設時からこれまでの修繕費など、どの程度かかっているのか。また今回の改修工事のほかに、今後かかる費用はどのくらいか。

答 毎年一定額の修繕費は計上してきた。今後は、24年度に作成した中長期計画の中で、当面3年間で約5億円の修繕費を見込んでいる。その後も順次改修を予定している。

*債務負担行為とは 家計にたとえると「ローン」にあたります。後年度にも支出が予定されており、新年度開始前に手続きを要するものが今回議決の対象となります。

に筑後市に決定となれば、当然必要な経費は予算化していく。

●市民の森テニスコート指定管理料について、募集に対して選定していた団体が辞退したため、債務負担行為を廃止するもの。

問 選定の通知をした後に辞退することは問題ないのか。また辞退の理由は。

答 仮契約を結ぶ前であつたため法律上は問題がない。また辞退した団体は、他の施設にも応募し一体的に管理を行うことを希望していたが、もう一方が選定されなかったため辞退したものの。

問 今後の管理はどうするのか。

答 26年度は直営で管理委託したい。その後どうするのかは未定だが、27年度には指定管理に戻したいと考えている。

に筑後市に決定となれば、当然必要な経費は予算化していく。

●市民の森テニスコート指定管理料について、募集に対して選定していた団体が辞退したため、債務負担行為を廃止するもの。

問 選定の通知をした後に辞退することは問題ないのか。また辞退の理由は。

答 仮契約を結ぶ前であつたため法律上は問題がない。また辞退した団体は、他の施設にも応募し一体的に管理を行うことを希望していたが、もう一方が選定されなかったため辞退したものの。

問 今後の管理はどうするのか。

答 26年度は直営で管理委託したい。その後どうするのかは未定だが、27年度には指定管理に戻したいと考えている。

に筑後市に決定となれば、当然必要な経費は予算化していく。

●市民の森テニスコート指定管理料について、募集に対して選定していた団体が辞退したため、債務負担行為を廃止するもの。

問 選定の通知をした後に辞退することは問題ないのか。また辞退の理由は。

答 仮契約を結ぶ前であつたため法律上は問題がない。また辞退した団体は、他の施設にも応募し一体的に管理を行うことを希望していたが、もう一方が選定されなかったため辞退したものの。

問 今後の管理はどうするのか。

答 26年度は直営で管理委託したい。その後どうするのかは未定だが、27年度には指定管理に戻したいと考えている。

陳情書(委員会へ送付) 2014年度地方財政の確立に関する陳情書

人事案件1件(同意) 教育委員会委員 齋藤百合(長浜) (敬称略)

ホークス関連予算 総額14億5000万円

●臨時会報告(10月4日) ソフトバンクホークスファーム本拠地の移転先に隣接する農地等の購入費、1億8600万円の筑後市一般会計補正予算を可決しました。

●臨時会報告(1月7日) ソフトバンクホークスファーム本拠地の移転先に選定されたことに伴い、12億6400万円の筑後市一般会計補正予算を全会一致で可決しました。当初、無償で貸し出すとされていた民有地の5ヘクタールを買収し、市

巡目(8年経過している)に入る。このあり方については、改めて庁内で十分な検証をしてほしい。



工事が進む筑後船小屋駅西側駐車場
奥はホークスファーム移転用地

指定管理者の指定(筑後船小屋駅西側駐車場)について (全員賛成 原案可決)

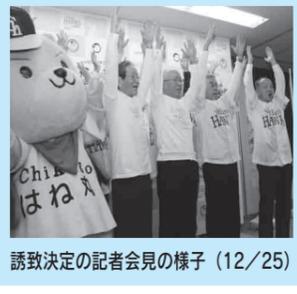
今年度新たに設置する筑後船小屋駅西側駐車場の管理運営に、今後5年間指定管理者として、(株)駅レンタカー九州を選定するもの。

問 利益の分配率は5年間同じなのか。

答 5年間は同じであるので、次回の更新時に検討したい。

が直接ホークス側へ貸与するための用地購入費や土地造成費などです。市は買取方針に変更したことについて「不測の事態など転貸借のリスクを排除し、長期にわたる貸借契約関係を確実なものにするため」と説明し、理解を求めました。

議員から「支出するお金は、市民の税金であることを念頭に置き、今後これ以上の支出がないよう臨んでもらいたい」「今後の交渉では、これまでの筑後市の誘致への盛り上がりや踏まえ、ぜひ市民の意見や要望を取り入れた形で臨んでもらいたい」などの意見が出されました。



誘致決定の記者会見の様子(12/25)